

みんなで参加しよう！ 8月30日(日)は町防災訓練

地震被害想定

8月30日(日)午前8時に相模湾を震源とする大規模な地震(開成町では震度6弱)が発生したという想定です。町防災行政無線を使い、地震発生をお知らせします。

防災訓練の流れ

8時地震発生

◆いっせい防災行動訓練(シェイクアウト訓練)



◆住民参加型訓練

①個人、家庭での訓練

「自分の身は自分で守る」という住民の皆さん一人一人が**自助**の意識で訓練実施

【実施例】

- ・自分や家族の安全確認
- ・火の元の確認
- ・非常持ち出し品の確認
- ・家屋の点検



②自主防災会での訓練

「みんなの町はみんなで守る」という**共助**の意識で自主防災訓練へ参加

【実施例】

- ・地域避難所運営訓練
- ・災害時要援護者対応訓練
- ・消火器、消火栓、バケツリレーなどによる消火訓練
- ・AEDによる心肺蘇生訓練

◆町災害対策本部及び防災関係機関連携訓練

①町災害対策本部訓練

- ・初動体制の早期確立訓練
- ・情報収集
- ・受伝達訓練
- ・広域避難所開設、運営訓練



②災害関係機関連携訓練

- ・消防団による消火訓練、救出救助訓練指導
- ・災害時要援護者拠点施設及び福祉避難所運営訓練
- ・事業所などとの災害情報伝達訓練

シェイクアウト訓練

8時の地震発生の放送を受けて、各家庭などで、「姿勢を低くする」「あたまを守り」「揺れが収まるまで動かない」などの安全確保行動を1分間行ってください。



文命中学校の生徒が各自主防災会の訓練に参加

今年度も文命中学校全生徒が、各自主防災会の訓練に参加します。町では中学生を、昼間に災害が発生した場合の重要な人員として位置づけています。

文命中学校をモデル会場に設置し、

広域避難所開設・運営訓練を実施

各学校などの広域避難所で実施している広域避難所開設・運営訓練では、モデル会場を設置します。モデル会場では町防災安全専門員が講師になり、町、自主防災会などが協力して、実践的な避難所開設・運営訓練を行います。

今年度は、上島、河原町、榎本、中家村の各自主防災会を対象に、文命中学校をモデル会場として実施します。

新たに事業所などとの連携訓練を実施

町内事業所、スーパー、福祉事業所などが、町防災訓練と連携してシェイクアウト訓練、安否確認訓練、情報伝達訓練、避難誘導訓練などを実施します。



防災講座では様々な実技をしました。①簡易テント組み立て ②ロープ結索 ③搬送法 ④簡易トイレ組み立て

訓練を体験して、 本物の防災力を身に付けよう

問 環境防災課 ☎84-0314

地震などの自然災害をゼロにすることはできませんが、私たちがそれぞれの分野で、できる範囲で、災害に備えることによって被害を減らすことは可能です。
防災訓練で、防災知識を身に付け、実際に訓練を体験することで、災害時に慌てる心配が少なくなり、皆さん自身と家族など大切な人の命を守ることに繋がります。

地域の防災リーダーを育成しています

町では、地域の防災力を高めるため、防災リーダーを育成することに力を入れていきます。防災リーダーとは、自主防災組織の活動を効果的に実践するために必要な調整を行う地域の自主防災活動の中心になる人です。
6月27日(土)、その防災リーダーとしての知識や技術を身に付けるため、町民センターで第1回防災講座を開催しました。参加者は、地域に戻れば防災訓練時の講師役になる機会が多くなります。そのため、各地域の防災訓練に向けて

災害時における飲料水の迅速な提供が可能に



～災害時飲料水等供給に関する協定を締結～

5月20日(水)、有限会社共和衛生工業との間で、「災害時飲料水等供給に関する協定」を締結しました。協定は、大規模な災害が発生した場合に、応急措置として緊急に被災者への飲料水を確保するため、町からの要請により、給水車(4トン)及び給水車などに係る関係者を派遣することに協力いただくものです。協定締結にあたり、同社の高橋



協定書を取り交わす高橋代表取締役(写真左)と府川町長

代表取締役は「開成町で営業を始めて40年。災害が起こらないことを願っていますが、災害発生時には、全面的に協力します」と力強く話してくれました。
町防災訓練でも応急給水訓練を実施します。

で、町防災安全専門員に正しくできているかを確認したり、覚えたことを忘れないように何度も復習したりする姿が見られました。町防災安全専門員の鈴木さんは「一度体験しただけではなかなか身に付かない。忘れないうちに繰り返して訓練することが重要」と話していました。

自主防災会の防災訓練に参加し、体験しよう

各地区の自主防災会では、防災リーダーが中心となり、日ごろから防災訓練を行っています。この機会に家族で防災訓練に参加し、積極的に訓練を体験しましょう。